

会計名			高齢者の生きがいと健康づくり推進事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	老人クラブ活動等を通じて、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、心と身体の健康づくりを促進する。	主たる内容	○老人クラブ連合会及び単位老人クラブへの補助金の交付 ○高齢者を対象としたスポーツ大会や世代間交流行事等の実施					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令							
	対象者	老人クラブ会員および60歳以上の高齢者	事業期間	昭和56年度～					
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B事業 D実績 O実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ（57クラブ）へ補助金の交付 ゲートボール大会 グラウンド・ゴルフ大会 おじいちゃん・おばあちゃんに行く名古屋市科学館 簡易健康度評価 ※「高齢者団体等助成事業」始め2事業を統合		<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ（57クラブ）へ補助金の交付 ゲートボール大会 グラウンド・ゴルフ大会 おじいちゃんとおばあちゃんに行く名古屋市科学館 簡易健康度評価 		<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ（55クラブ）へ補助金の交付 ゲートボール大会 グラウンド・ゴルフ大会 おじいちゃんとおばあちゃんに行く名古屋市科学館 簡易健康度評価 		<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ（55クラブ）へ補助金の交付 ゲートボール大会 グラウンド・ゴルフ大会 おじいちゃんとおばあちゃんに行く東山動植物園 簡易健康度評価 	
成果		<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び各単位老人クラブへ補助金を交付し、活動を支援することで、自主的に様々な活動を企画運営することができ、会員の生きがいと健康づくりを推進することができた。 高齢者を対象としたスポーツ大会の開催や世代間交流を図る行事等により、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することができた。 							
課題		<ul style="list-style-type: none"> 単位老人クラブの会員数は年々減少しており、活動内容の見直しや加入勧奨に工夫をし、会員増を図る必要がある。 参加者が少ない行事については、参加を呼びかける努力をするとともに、事業内容について見直す必要がある。 							
O実績	指標名称（単位）			実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
	活動指標	老人クラブ加入者数（人）		7,999	7,843	7,632	7,710	—	
	活動指標	老人クラブ加入率（%）		22.8	22.0	21.1	21.1	—	
他市との比較検証	・近隣市においても、委託ではなく老人クラブ連合会の事業として補助する形で、同じような内容の事業を実施している。								
C事業 コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		8,312	8,210	7,964	8,272	合計	7,963,648 円	
	財源	特定財源	2,022	1,917	1,878	1,619	委託料	739,140 円	
		一般財源	6,290	6,293	6,086	6,653	負担金、補助及び交付金	7,224,508 円	
	職員人件費 ②		3,027	3,369	3,361	3,642			
	総事業費（①+②）		11,339	11,579	11,325	11,914			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		老人クラブ補助金 老人クラブ連合会補助金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			高年齢者の生きがいと健康づくり推進事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	高齢者が自分の住んでいる地域で、仲間づくりや生きがいと健康づくりができる老人クラブの役割は重要であり、必要度は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	補助金を交付することにより、連合会及び単位老人クラブの活動の活性化を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	各単位老人クラブが主体となって様々な活動を行うことにより、市が主体となつてはできないような、地域の実情に合ったきめ細かい対応ができるため、市としては補助金を交付して各クラブの活動を支援する方法が適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	老人クラブの活動を活性化することにより、総合計画の目標である、高齢者の社会参加・生きがいづくりを達成することができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
老人クラブの会員数は全国的に減少傾向にあり、特に60歳代の若年高齢者の加入率が低い。これは、定年の延長により引き続き就労する方や、自分なりのライフスタイルを持っている方が多くなっていることが一因である。 一方で、更に進行する高齢化社会においては介護予防や地域支援事業の枠組みの中で、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図るための主要な方法として老人クラブ活動には大きな期待が寄せられているため、老人クラブ連合会及び単位老人クラブにおいて、会員の増加を目指してより魅力的な活動内容を検討する。					

会計名 一般会計			高齡者住宅用消火設備設置費助成事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齡福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者世帯への生活支援						
	目的	消火設備を設置することにより、在宅ねたきり高齡者の安全を確保し、福祉の増進を図る。	主たる内容	○要介護4、5の高齡者がいる高齡者のみ世帯を対象に自動消火設備の設置費用を助成する。 ○自動消火設備設置に対する補助 助成率 市民税非課税世帯 10/10 290,000円以内 市民税課税世帯 9/10 261,000円以内 一人当たり 3台を上限とする					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市住宅用消火設備設置費助成事業実施要綱					
		対象者	主たる内容に記載		事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		—		—		・設置者 2人 ・助成額 370千円		・設置者 5人 ・助成額 1,334千円	
成果		在宅のねたきり高齡者の安全を確保した。							
課題		対象者数と比べて、申請者数が少なかった。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	住宅用消火設備設置者数（人）		—	—	2	5	—		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	370	1,334	合計		370,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費		
		一般財源	0	0	370	1,334	370,000 円		
	職員人件費 ②		0	0	1,797	683			
	総事業費（①+②）		0	0	2,167	2,017			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者住宅用消火設備設置費助成事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	高齡福祉係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	火災からの逃げ遅れを防ぎ、寝たきり高齡者の安全を確保する事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	福祉の増進が図られる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	安全に関する支援であるため、市が助成していくことは妥当性がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	高齡者の住み慣れた地域での在宅生活のためにも有益である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
3ヶ年の期限付き事業であり、それ以降の継続についてサービスの提供方法を含め検討が必要である。					

会計名 一般会計			防災ベッド設置費補助事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	防災ベッドを設置するための費用を補助することにより、高齢者の安全を確保し、福祉の増進を図る。	主たる内容	在宅の65歳以上の人を対象に防災ベッドを設置する費用を補助する。 <補助内容> 補助率 市民税非課税世帯 10/10 300,000円以内 市民税課税世帯 9/10 270,000円以内					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市高齢者防災ベッド設置費補助金交付要綱						
		対象者	在宅の65歳以上の人	事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		—		—		・設置者 2人 ・補助額 580,800円		・設置者 15人 ・補助額 4,350,000円	
成果		在宅の高齢者の安全を確保した。							
課題		申請者が少ないので、事業の周知が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		防災ベッド設置者数（人）			—	—	2	15	—
指標									
他市との比較検証		近隣市の多くは、30万円上限で耐震シェルターの設置費助成を行なっている。							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	581	4,350	合計		580,800円
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 580,800円		
		一般財源	0	0	581	4,350			
	職員人件費 ②		0	0	1,407	455			
	総事業費（①+②）		0	0	1,988	4,805			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			防災ベッド設置費補助事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	高齢福祉係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	地震による家屋倒壊から身を守り、高齢者の安全を確保する事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	防災意識及び福祉の増進が図られる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	安全に関する支援であるため、市が助成していくことは妥当性がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	高齢者が住み慣れた地域での在宅生活のためにも有益である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
3ヶ年の期限付き事業であり、今後の継続について、検討が必要である。					

会計名 一般会計			住宅改善費等補助事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護認定給付係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活できるよう、高齢者の自立支援と介護者の負担軽減を図る。	主たる内容	①住宅改善費補助 要支援・要介護認定者が住宅改修を行う際に、改修費が介護保険給付の対象を超えた場合、超えた20万円までの改修費の一部を補助する。 ②介護支援ベッド貸与利用料補助 寝具からの立ち上がりが困難な軽度の認定者（要支援1・2、要介護1）に対し、介護支援ベッドの貸与利用料の一部を補助する。						
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	根拠法令	刈谷市住宅改善費補助金交付要綱 刈谷市介護支援ベッド貸与利用料補助金交付要綱								
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成12年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		①補助人数	204人	①補助人数	170人	①補助人数	168人	①補助人数	220人	
補助額		22,868,282円	補助額	18,467,069円	補助額	17,967,799円	補助額	23,892,000円		
②補助人数		234人	②補助人数	209人	②補助人数	222人	②補助人数	250人		
補助額		6,204,435円	補助額	5,374,026円	補助額	6,646,698円	補助額	8,561,000円		
※「住宅改善費補助事業」始め3事業を統合										
成果		高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活できる住環境が整えられた。								
課題		高齢化率の上昇に伴う予算の増加。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標	住宅改善費補助人数（人）				204	170	168	220	—	
活動指標	介護支援ベッド貸与利用料補助人数（人）				234	209	222	250	—	
他市との比較検証	住宅改善費補助は、西三河9市すべてで実施しており、補助上限額や補助率に差はあるが、補助対象改修費を10万円としている市が多い。									
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		29,526	24,383	25,135	33,319	合計 25,135,497 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 25,135,497 円			
		一般財源	29,526	24,383	25,135	33,319				
	職員人件費 ②		1,901	2,037	2,188	1,973				
	総事業費（①+②）		31,427	26,420	27,323	35,292				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費			0							
30年度以降の事業費見込			0							

会計名			住宅改善費等補助事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護認定給付係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	住宅改善費補助は介護保険の給付対象を超えた住宅改修費に対する補助であるが、高齢者の増加に伴い補助件数も増加傾向にあり、市民ニーズは高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	住宅改善費補助では、介護保険給付と市補助金をまとめて申請できるようにするなど、申請者の利便性と事務の効率化が図られている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	介護保険サービスに係わる事業のため、保険者の市が実施すべき事業である。 高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるよう総合計画で介護サービスの充実を図る上で必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	自宅で安心して暮らすために必要な住環境が整えられており、介護サービスの充実に大きく貢献している。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	住宅改善費補助は、高齢化が進む中、第5期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画の重点課題である地域包括ケアシステムの推進施策である高齢者の住まいの整備を促進するため、平成25年6月より補助対象改修費の上限額を10万円から20万円に拡充すると同時に、100%であった補助率を介護保険の給付率に合わせて自己負担も求め補助制度の適正化を図った。 平成27年度からの第6期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画においても、地域包括ケアシステムを推進していくため、事業を継続して実施していく。				

会計名 一般会計			特別養護老人ホーム整備費補助事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	介護保険企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	特別養護老人ホームの施設整備費に対して補助金を交付することで、特別養護老人ホームの入所待機者の解消を図り、介護サービスの充実を推進する。				主たる内容	愛知県老人福祉施設等設置費補助金交付要綱に規定されている補助額の10%を補助金として交付する。		
	位置づけ	関連計画	第6期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	介護保険法						
		対象者	事業者			事業期間	平成28年度～平成29年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・補助件数 1件 ・補助額 8,250千円		・補助件数 1件 ・補助額 8,250千円		・補助件数 1件 ・補助額 16,500千円		・補助件数 1件 ・補助額 16,500千円	
成果		事業者は補助金を活用し、平成30年4月の開所に向けて着工した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		特別養護老人ホーム整備数（床数）			300	360	360	480	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		8,250	8,250	16,500	16,500	合計 16,500,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 16,500,000円		
		一般財源	8,250	8,250	16,500	16,500			
	職員人件費②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		8,250	8,250	16,500	16,500			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			特別養護老人ホーム整備費補助事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護保険企画係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	特別養護老人ホームの入所待機者の解消を図るなど介護サービスの充実を推進する上で必要である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	刈谷市補助金等交付規則の規定に基づき補助金を交付している。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	特別養護老人ホームは、設置主体が社会福祉法人などに限られ、公益性が高い施設である。また、第6期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画で特別養護老人ホームの整備を位置づけている。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	社会福祉法人の安定した経営による良質なサービスの提供を行うことに寄与できる。	
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・毎年実施している特別養護老人ホームの入所待機者数調査の結果等を基に、今後の施設整備及び補助金交付の必要性について検討する。					

会計名			地域密着型サービス施設等整備助成事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホームの整備を促進することにより、高齢者の福祉増進を図る。		主たる内容	小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホームの建設事業費に対して補助金を交付する。				
	位置づけ	関連計画	第6期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱						
	対象者	事業者		事業期間	平成28年度～平成28年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		・認知症高齢者グループホームが消防機関と連動型の火災報知設備を整備した費用に対して補助金を交付した。 補助件数 1件 補助額 300千円		・小規模多機能型居宅介護事業所 補助件数 1件 補助額 32,000千円 ・認知症高齢者グループホーム 補助件数 1件 補助額 32,000千円		_____	
成果		事業者は補助金を活用し、平成29年4月の開所に向けて竣工した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		小規模多機能型居宅介護事業所数（箇所）			2	2	3	3	
成果指標		認知症高齢者グループホーム数（箇所）			7	7	8	8	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		0	300	64,000	0	合計 64,000,000円		
	財源	特定財源	0	300	64,000	0	負担金、補助及び交付金 64,000,000円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費②		0	78	78	0			
	総事業費（①+②）		0	378	64,078	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		地域密着型サービス施設等整備助成事業費補助金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			地域密着型サービス施設等整備助成事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護保険企画係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	高齢者の自宅での生活を支援するとともに、認知症の高齢者の支援を行うなど介護サービスの充実を推進する上で必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱の規定に基づき補助金を交付している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホームは、利用が刈谷市民に限られる地域密着型サービスの事業所である。また、第6期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画で整備を位置付けている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	事業者の安定した経営による良質なサービスの提供を行うことに寄与できる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・地域密着型サービスの利用見込みを適正に行った上で、今後の整備及び補助金交付の必要性を検討する。					

会計名			介護施設開設準備経費等支援事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホームの整備及び訪問看護ステーションの大規模化に係る開設準備経費に対して補助金を交付することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援する。	主たる内容	小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホームの整備及び訪問看護ステーションの大規模化に係る開設準備経費に対して、補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画 第6期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱							
	対象者	事業者	事業期間	平成28年度 ~ 平成28年度					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		—		—		補助件数・補助額 ・小規模多機能型居宅介護事業所 1件 5,589千円 ・認知症高齢者グループホーム 1件 11,178千円 ・訪問看護ステーションの大規模化 2件 6,200千円		—	
成果		事業者は補助金を活用し、小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホームの平成29年4月の開所に向けて設備等を購入した。また、訪問看護ステーションの大規模化を実施し、看護職員を増員した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		小規模多機能型居宅介護事業所数（箇所）			2	2	3	3	
成果指標	認知症高齢者グループホーム数（箇所）			7	7	8	8		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	22,967	0	合計 22,967,000 円		
	財源	特定財源	0	0	22,967	0	負担金、補助及び交付金 22,967,000 円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	78	0			
	総事業費（①+②）		0	0	23,045	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		介護施設開設準備経費等支援事業費補助金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			介護施設開設準備経費等支援事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護保険企画係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	高齢者の自宅での生活を支援するとともに、認知症の高齢者の支援を行うなど介護サービスの充実を推進する上で必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	愛知県介護施設等整備事業費補助金交付要綱の規定に基づき補助金を交付している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症高齢者グループホームは、利用が刈谷市民に限られる地域密着型サービスの事業所である。また、訪問看護は医療処置が必要な高齢者の在宅での療養生活を支援する上で必要なサービスである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	事業者が施設の開設時から、安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援できる。また、訪問看護ステーションの看護師が増えることにより、自宅での生活を希望するより多くの高齢者を支援することができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・各種サービスの利用見込みを適切に行った上で、今後の整備及び補助金交付の必要性を検討する。					

会計名			高齡者能力活用事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齡者福祉							
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがづくり							
	目的	定年退職者等に対する就業機会の確保をはじめとした、高齡者能力活用事業の推進を図る。			主たる内容	刈谷市シルバー人材センターに対し補助金を交付する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画							
			根拠法令	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律						
			対象者	刈谷市シルバー人材センター		事業期間	昭和54年度～			
			実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付		
成果		シルバー人材センターの円滑な運営を支援し、高齡者の能力活用及び生きがづくりを図ることができた。								
課題		経済情勢の変化にともない、企業等からの発注が減少傾向にあり、新たな就業先の確保が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		シルバー人材センター会員数（人）			426	441	470	500	—	
指標										
他市との比較検証		近隣市の会員数（各年度4月1日現在） 平成28年度 碧南市 431人、安城市 979人、知立市 465人、高浜市 422人 平成27年度 碧南市 440人、安城市 952人、知立市 472人、高浜市 409人 会員数としてはほぼ横這いの市が多い。								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		30,387	26,371	20,512	25,147	合計		20,511,870 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び		交付金	
		一般財源	30,387	26,371	20,512	25,147			20,511,870 円	
	職員人件費 ②		845	940	391	303				
	総事業費（①+②）		31,232	27,311	20,903	25,450				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			老人いこいの場整備運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	地域の高齢者の交流の場である老人いこいの場を設置・運営することにより、高齢者の生きがいと健康づくりを支援する。	主たる内容	老人いこいの場の運営を各管理者に委託する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市老人いこいの場設置運営要綱						
	対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和48年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・いこいの場開設(34ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)		・いこいの場開設(35ヶ所)	
成果		老人いこいの場を開設することにより、地域の高齢者の交流の場を提供し、相互の親睦を図るとともに、生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		いこいの場開設日数（日）		6,530	6,278	6,136	6,250	—	
活動指標		いこいの場利用者数（人）		64,452	65,396	68,254	64,500	—	
他市との比較検証		設置箇所数 碧南市 31箇所、安城市 83箇所、知立市 26箇所、高浜市 9箇所							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		3,268	3,215	3,409	3,364	合計	3,408,618円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,560円	
		一般財源	3,268	3,215	3,409	3,364	役務費	15,228円	
	職員人件費②		1,267	1,410	1,407	986	委託料	3,263,898円	
	総事業費(①+②)		4,535	4,625	4,816	4,350	備品購入費	121,932円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			高年齢者スポーツ等奨励事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいくり						
	目的	高齢者スポーツ大会の全国大会出場者に激励金を交付し、高齢者スポーツの奨励を図る。	主たる内容	県代表として、全国福祉祭等の高齢者スポーツ大会の全国大会に出場する選手に対し、激励金を交付する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令							
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		栃木大会：5人		山口大会：9人		長崎大会：5人		秋田大会：14人	
成果		愛知県代表として全国大会に出場する選手に奨励金を交付する事で、大会出場者の士気を高めることができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
成果指標	高齢者スポーツ大会出場者数（人）		5	9	5	14	—		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		50	90	50	150	合計	50,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	50,000 円	
		一般財源	50	90	50	150			
	職員人件費 ②		563	627	608	304			
	総事業費（①+②）		613	717	658	454			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			生きがい活動支援通所事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、要介護状態にならないよう通所による介護予防サービスを提供し、自立支援と保健福祉の向上を図る。	主たる内容	おおむね65歳以上で、介護保険の要支援又は要介護認定を受けていない人で、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、高齢者福祉センター及び東刈谷市民センターにおいて生活支援通所サービス（ミニデイサービス）を提供する。 ○あつまりん ボランティアを利用し、通所型の介護サービスを行う。 ○ちびじゃん 活動するボランティアの子どもを保育する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
	根拠法令	刈谷市生きがい活動支援通所事業実施要綱							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成9年度 ~				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		実施延日数：154日 利用延人数：1,129人		実施延日数：153日 利用延人数：1,185人		実施延日数：155日 利用延人数：1,159人		高齢者福祉センター：月・水・金曜日開催 東刈谷市民センター：第2・第4火曜日開催	
成果		通所による各種のサービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立的生活の助長、心身機能の維持向上等を図ることができた。							
課題		高齢者の閉じこもりを予防し解消するためには、社会参加の機会を提供することが重要であるため、より一層の周知発が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		生きがい活動支援通所事業実施延日数（日）		154	153	155	168	—	
活動指標		生きがい活動支援通所事業利用延人数（人）		1,129	1,185	1,159	1,500	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,014	4,111	4,254	5,077	合計	4,253,812 円	
	財源	特定財源	715	658	664	504	委託料	4,253,812 円	
		一般財源	3,299	3,453	3,590	4,573			
	職員人件費 ②		422	313	469	152			
	総事業費（①+②）		4,436	4,424	4,723	5,229			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金			
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			敬老金等支給事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり							
	目的	多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行う。				主たる内容	○各地区等で行われる老人の日行事に対し補助金を交付する。 ○対象年齢の方に記念品及び敬老金を贈呈する。			
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令 刈谷市補助金交付規則、刈谷市敬老祝金品支給要綱、刈谷市敬老会事業補助金交付要綱								
	対象者	※「B 事業実績」欄に記載				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		記念品対象者（満75歳以上） 12,238人 敬老金対象者（10,000円/人） 満80歳、満85歳、満90歳、 満95歳、満99歳以上 2,350人		記念品対象者（満75歳以上） 12,779人 敬老金対象者（10,000円/人） 満80歳、満85歳、満90歳、 満95歳、満99歳以上 1,912人		記念品対象者（満76歳以上） 12,035人 敬老金対象者 満87歳、満89歳、満98歳 856人（10,000円） 満99歳 24人（30,000円） 満100歳以上 53人（20,000円）		記念品対象者（満77歳以上） 敬老金対象者 満87歳、満89歳、満98歳 （10,000円） 満99歳 （30,000円） 満100歳以上 （20,000円）		
		成果	多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行うことができた。							
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標	記念品対象者（人）				12,238	12,779	12,035	—	—	
活動指標	敬老金対象者（人）				2,350	1,912	933人	—	—	
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		38,677	34,862	25,782	26,447	合計	25,781,762 円		
	財源	特定財源	1	1	1	1	報償費	17,712,620 円		
		一般財源	38,676	34,861	25,781	26,446	需用費	291,942 円		
	職員人件費 ②		1,901	2,742	4,259	4,259	役務費	533,000 円		
	総事業費（①+②）		40,578	37,604	30,041	30,706	使用料及び賃借料	3,400 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		市町村権限委譲交付金（県）						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名		地域介護等推進事業				担当部	福祉健康部			
一般会計						担当課	長寿課			
款	項					目	担当係	管理係		
3	1					3				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	○家庭介護教室の開催（年3回） ○認知症サポーター養成講座の開催 認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「認知症サポーター」を養成する。 ○認知症に関するパンフレットを作成 民生委員や地域包括支援センター等を通じて啓発を行う。			
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり							
	目的	家庭介護や認知症についての正しい知識を学ぶ機会を提供し、要介護者や認知症高齢者が安心して暮らすことができる家庭、地域づくりを推進する。								
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令								
		対象者	市民	事業期間	平成19年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・家庭介護教室の開催（年3回、延べ5日間） ・認知症サポーター養成講座 20回開催：1344人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布 ※事業統合により「地域介護等推進事業」として実施（予算額354,000円）		・家庭介護教室の開催（年3回、延べ5日間） ・認知症サポーター養成講座 26回開催：1103人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・家庭介護教室の開催（年3回、延べ5日間） ・認知症サポーター養成講座 25回開催：1605人 ・認知症サポーターステップアップ講座 1回開催：39人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・家庭介護教室の開催（年3回、延べ5日間） ・認知症サポーター養成講座 27回開催：1700人 ・認知症サポーターステップアップ講座 1回開催：50人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布予定		
成果		・専門家による講演、演習により、家庭介護に必要な基本的な知識、技術を身につける機会を提供できた。 ・地域包括支援センターの協力により、地道な広報活動を続けてきた結果、各種団体や民間企業など、様々な方面から受講希望が集まるようになった。また、平成24年度から小学校及び中学校でのサポーター養成講座の開催を働きかけ、子どものうちから認知症に対する理解を深める機会を設けることができた。								
課題		・認知症高齢者は増加しており、その家族や地域等への周知や予防啓発は重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
活動指標		認知症サポーター養成講座受講者累計数（人）		4,524	5,627	7,232	8,530	8,530		
活動指標		家庭介護教室参加者数（人）		94	76	74	120	120		
他市との比較検証		・他市においても、愛知県市町村振興協会の同事業を活用して、同様の研修会を実施している。								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		284	311	514	519	合計	513,610円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	22,000円		
		一般財源	284	311	514	519	需用費	352,620円		
	職員人件費②		2,605	1,175	2,032	3,263	役務費	3,000円		
	総事業費（①+②）		2,889	1,486	2,546	3,782	使用料及び賃借料	135,990円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			福祉有償運送運営協議会事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	福祉有償運送の必要性、対価が適切なものであるか等について協議し、福祉有償運送の適切な運営を図る。	主たる内容	タクシー事業者やタクシー運転手、住民や利用者、運送主体、運輸局の職員、地方公共団体の代表により構成される福祉有償運送運営協議会にて、地域の実情を考慮し、いかにして移動制約者の移動手段を確保し、かつ輸送の安全を確保し、適切な福祉有償運送の実施を図るかを様々な立場、視点から協議する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱					
		対象者	協議会委員	事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・協議会の開催 開催日 11月4日		・協議会の開催 開催日 11月13日		・協議会の開催 開催日 11月11日 2月8日		・協議会を1回以上開催予定	
成果		運営協議会での合意に基づき道路運送法第79条の登録をすることにより、NPO等による自家用自動車を使用した有償運送が可能となり移動制約者の移送手段を確保することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		協議会開催数（回）			1	1	2	2	2
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		70	64	141	141	合計	140,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	140,800 円	
		一般財源	70	64	141	141			
	職員人件費 ②		634	705	684	380			
	総事業費（①+②）		704	769	825	521			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			配食サービス事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	見守りが必要で、食事の支度が困難な高齢者に対し、配食サービスを提供することにより、高齢者の食の自立を支援するとともに安否を確認し、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯で、隣接地に扶養義務者が居住せず、配食サービスの提供が必要であると判断された人に対し、週3日以内の夕食を配達し安否確認を行う。（カロリー・塩分制限等の必要の無い人を対象とした一般食） 利用者負担は、1食につき300円。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市高齢者配食サービス事業実施要綱							
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成8年度～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		利用者数：370人（実人数） 延べ利用食数：28,693食		利用者数：333人 延べ利用食数：26,890食		利用者数：347人 延べ利用食数：29,651食		利用者数：405人 延べ利用食数：32,000食		
成果		見守りの必要な高齢者世帯に対し、配達にあわせて安否確認を行い、利用者の状況等を確認することができた。また、定期的に栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康で自立した生活を送ることができるよう支援した。								
課題		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の増加が見込まれ、事業費も年々増加しているため、事業の総合的な見直しを検討する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		配食サービス利用者数（人） ※H24は3月時点の利用者数、H25から実人数			370	333	347	405	405	
活動指標		延べ利用食数（食）			28,693	26,890	29,651	30,000	32,000	
他市との比較検証		県内全市で同様の事業を実施している。配食サービスの実施回数は週2回から毎日実施、昼食のみや夕食のみと内容は様々である。また、1食あたりの市の補助額も半額程度補助している市や、配達費のみ補助している市がある。								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		16,757	13,501	14,707	22,631	合計	14,707,393円		
	財源	特定財源	1,894	0	0	0	委託料	14,707,393円		
		一般財源	14,863	13,501	14,707	22,631				
	職員人件費②		2,112	2,350	2,966	2,510				
	総事業費（①+②）		18,869	15,851	17,673	25,141				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			高齢者タクシー助成事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	移動の際に電車・バス等を利用することが困難な高齢者に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、高齢者の外出支援及び閉じこもりを予防する。 また、通常の自家用車を利用することが困難な高齢者に対し、特殊車両タクシー料金の一部を助成することにより、医療機関への通院等を支援し、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	○高齢者タクシー 在宅の要支援2以上で、市民税非課税世帯の高齢者(65歳以上)に対し、タクシー料金助成利用券(定額)を一月あたり3枚交付する。 ○介護タクシー 在宅の要介護1以上で、特殊車両の必要な高齢者(65歳以上)に対し、車椅子用昇降機や寝台付き車両のタクシー料金助成利用券(定額)を一月あたり3枚交付する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市高齢者タクシー料金助成事業実施要綱、刈谷市介護タクシー料金助成事業実施要綱							
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成14年度～			
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：164人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：165人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：162人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：187人		
介護タクシー料金助成利用券交付人数：246人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：234人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：264人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：286人				
成果		タクシー料金助成利用券の交付により、外出が必要であってもその手段がない状況の解消を図ることができた。								
課題		高齢化の進行に伴い交付人数の増加を見込んだが、交付人数と高齢化率は必ずしも有意に一致せず。高齢者の問題として移動が困難な事があげられる中、より一層の周知に努め、助成に繋がるようにする必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数(人)			164	165	162	187	196	
活動指標		介護タクシー料金助成利用券交付人数(人)			246	234	264	286	300	
他市との比較検証		県内約半数の市で同様の事業を実施している。 1回の乗車につき1枚の利用に制限している市が多い。								
C 事業コスト	単位：千円		26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	28年度事業費内訳			
	事業費①		9,381	10,076	11,239	13,019	合計	11,238,972円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	315,792円		
		一般財源	9,381	10,076	11,239	13,019	扶助費	10,923,180円		
	職員人件費②		2,041	3,839	5,080	3,414				
	総事業費(①+②)		11,422	13,915	16,319	16,433				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			生活支援ハウス運営委託事業				担当部	福祉健康部
一般会計							担当課	長寿課
款	項	目					担当係	高齢福祉係
3	1	3						
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	高齢者福祉					
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援					
	目的	居宅において生活することに不安がある高齢者に対し、一時的な住居を提供し、併せて必要な介護サービスの利用調整をすることにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、もって高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	市内に居住する60歳以上の高齢者に対し、住宅改修時、家族の長期入院・長期出張中又は病院・老人保健施設などから退院・退所後自宅での生活に慣れるまでの間などに、6ヶ月以内を原則として住居を提供する。施設には生活援助員が24時間常駐し、生活に関する相談や緊急時の対応に当たる。 利用料（利用者の収入により決定）の他、利用に伴う光熱水費や入所保証金が必要となる。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令	刈谷市生活支援ハウス運営事業実施要綱					
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成19年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画
		利用人数：7人 延べ日数：679日		利用人数：1人 延べ日数：91日		利用人数：5人 延べ日数：663日		事業の性質上、計画・目標値は未設定。
成果		被虐待者など、避難先として住居が必要となった高齢者に対して住居を提供することで、高齢者の不安の解消及び必要な支援等を実施することができた。						
課題		高齢者を取り巻く環境は日々変化しており、家族の援助を受けることが困難な高齢者は増加しているため、一時的な住居として利用できる生活支援ハウスの周知を図る必要がある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		生活支援ハウス利用人数（人）		7	1	5	—	—
指標								
他市との比較検証		県内で一宮市、春日井市、碧南市、豊田市、安城市、西尾市、高浜市、新城市、田原市等が同様な事業を実施。多くが社会福祉法人に運営を委託しており、定員は7名から20名である。						
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳
	事業費①		8,780	8,780	8,780	8,780	合計 8,780,000円	
	財源	特定財源	138	12	145	10	委託料 8,780,000円	
		一般財源	8,642	8,768	8,635	8,770		
	職員人件費②		1,760	1,959	1,719	1,442		
	総事業費（①+②）		10,540	10,739	10,499	10,222		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称		
		28年度までの累積事業費		0		生活支援ハウス利用負担金		
30年度以降の事業費見込		0						

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			高齢者日常生活支援事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の日常生活を支援し、福祉の増進を図る。			主たる内容	○緊急通報システム：ひとり暮らし高齢者等の自宅に、急病・事故等の緊急時にボタンで連絡がとれる緊急通報システムを整備する。 ○福祉電話：ひとり暮らし高齢者等に、民生委員が定期的な電話による声の訪問を行う。また、電話機のない市民税非課税のひとり暮らし高齢者の自宅に電話機を設置する。 ○日常生活用具給付 ○家具転倒防止器具取付 ○布団乾燥等 ○友愛訪問				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	根拠法令	刈谷市緊急通報システム設置事業実施要綱、刈谷市福祉電話事業実施要綱 他								
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和60年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B事業実績 D実績 O実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・緊急通報：548人 ・声の訪問：46人 ・福祉電話：34人 ・日常生活用具：28人 ・家具転倒防止器具：10世帯 ・布団乾燥等：153人 ・友愛訪問：13人		・緊急通報：573人 ・声の訪問：34人 ・福祉電話：33人 ・日常生活用具：12人 ・家具転倒防止器具：6世帯 ・布団乾燥等：143人 ・友愛訪問：14人		・緊急通報：546人 ・声の訪問：40人 ・福祉電話：31人 ・日常生活用具：8人 ・家具転倒防止器具：8世帯 ・布団乾燥等：148人 ・友愛訪問：10人		・緊急通報：612人 ・声の訪問：47人 ・福祉電話：35人 ・日常生活用具：20人 ・家具転倒防止器具：10世帯 ・布団乾燥等：153人 ・友愛訪問：30人		
※「緊急通報システム整備事業」始め6事業を統合		ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯等が安全に安心して生活できるよう、日常生活の支援となる各種福祉サービスを提供し、福祉の増進を図ることができた。								
課題		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。								
O実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
	活動指標	緊急通報システム利用者数（人）			548	573	546	612	612	
	活動指標	布団乾燥等利用者数（人）			153	143	148	153	158	
他市との比較検証										
C事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①		19,192	19,629	18,984	22,592	合計	18,983,897円		
	財源	特定財源	212	201	128	212	報償費	81,000円		
		一般財源	18,980	19,428	18,856	22,380	委託料	17,695,068円		
	職員人件費②		7,532	9,166	6,252	4,021	使用料及び賃借料	390,703円		
	総事業費（①+②）		26,724	28,795	25,236	26,613	扶助費	817,126円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			シルバーハウジング支援事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導・相談、安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう在宅生活を支援する。	主たる内容	老人デイサービスセンターひまわりに生活援助員を配置し、シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、定期的な訪問及び電話による安否確認を行うとともに、緊急通報システムにより連絡を受けた場合、すぐに駆け付けて適切な対応をする。なお、夜間及び休日は緊急通報受報業者により対応する。 生活援助員派遣手数料として月額1,000円。（生活保護法による被保護者世帯及び生計中心者市民税所得割非課税世帯は除く。）					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ 根拠法令	刈谷市シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施要綱							
	対象者	シルバーハウジングの入居者		事業期間	平成10年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸	
成果		シルバーハウジングに居住する高齢者に対して生活援助員を派遣し、生活指導・相談、安否確認、緊急時の対応等のサービスを提供することによって、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができた。							
課題		入居者の中には、施設に入所しても荷物置き場のように部屋を借り続けている人もいる。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
活動指標	シルバーハウジング部屋数（戸）		26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
指標			53	53	53	53	53		
他市との比較検証	県営・市営住宅のシルバーハウジングに入居している世帯のほか、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯に生活援助員を派遣している市もある。 利用者負担は無料から月4,900円まで様々である。								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①	9,369	10,553	10,337	12,105	合計	10,337,445円		
	財源	特定財源	41	48	60	60	委託料	10,337,445円	
		一般財源	9,328	10,505	10,277	12,045			
	職員人件費②	986	1,097	1,094	2,200				
	総事業費（①+②）	10,355	11,650	11,431	14,305				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		シルバーハウジング生活援助員派遣手数料					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目				担当課	長寿課		
3	1	3				担当係	高齢福祉係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に見舞金を支給することにより、その属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上で在宅のねたきり又は認知症の人（有効な要支援・要介護認定の主治医意見書等で状態を確認）に対し、月額5,000円の見舞金を支給する。 見舞金は、年2回（9月・3月）に分けて、民生委員を通じて支給する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和49年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		受給者数 前期：637人 後期：602人		受給者数 前期：593人 後期：617人		受給者数 前期：638人 後期：624人		受給者数 前期：682人 後期：682人	
成果		老人福祉の理念に基づき、ねたきり高齢者等の属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ることができた。							
課題		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、給付に繋がるようにする必要がある。一方、毎年予算額が増加しているため、対象者要件など事業内容については検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者数：前期（人）			637	593	638	682	682	
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者数：後期（人）			602	617	624	682	682	
他市との比較検証	県内の約半数の市で同様の事業を実施している。 ねたきり・認知症の日常生活自立度等で判定する他、要介護度やその状態が3か月以上継続していることなどの要件がある。また、世帯の所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。								
C 事業 コスト V	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①	30,786	30,807	31,788	32,744	合計	31,787,640 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	62,640 円	
		一般財源	30,786	30,807	31,788	32,744	扶助費	31,725,000 円	
	職員人件費 ②	2,112	2,350	4,259	4,791				
	総事業費（①+②）	32,898	33,157	36,047	37,535				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ助成事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目				担当課	長寿課	
3	1	3				担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	高齢者福祉					
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援					
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に対し、おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の増進を図る。		主たる内容	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者で、常時おむつを必要とする人に対し、一月あたり3,000円相当のおむつ費用助成利用券を交付する。 なお、要介護4又は5で、市民税非課税世帯の人は、一月あたり6,000円相当とする。			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
	根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成事業実施要綱						
	対象者	在宅ねたきり認知症高齢者見舞金受給者		事業期間	平成8年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画
		利用券交付人数 前期：522人 後期：463人		利用券交付人数 前期：472人 後期：476人		利用券交付人数 前期：504人 後期：464人		利用券交付人数 前期：564人 後期：564人
成果		おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の向上を図ることができた。						
課題		高齢化の進行に伴い、在宅で介護を受けるねたきり・認知症高齢者の増加が見込まれるが、平成28年度後期は交付人数が減少した。その明確な要因は不明であるが、ショートステイ先のサービスで、施設側がおむつを準備することも考えられる。今後より一層の周知に努め、在宅介護者の助成に繋がるようにする必要がある。						
他市との比較検証		県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。 おむつを現物支給する市もあるが、大半は利用券を交付しており、金額は一月あたり2,500円～7,000円と幅がある。また、要介護認定だけでなく、所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。						
C 事業コスト V	単位：千円	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	28年度 事業費内訳		
	事業費 ①	14,250	13,762	13,647	16,389	合計	13,646,799 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	36,000 円
		一般財源	14,250	13,762	13,647	16,389	需用費	300,240 円
	職員人件費 ②	2,041	3,055	3,650	4,715	扶助費	13,310,559 円	
	総事業費 (①+②)	16,291	16,817	17,297	21,104			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)	0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0						

会計名			老人ホーム入所者生活補給金支給事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	養護老人ホームに入所している高齢者に生活補給金を支給することにより、老人福祉の理念に基づき、高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	刈谷市が措置し、前月收入額が7,500円未満の入所者に対し、1人につき、生活補給金として月額最大7,500円を支給する。 養護老人ホーム入所者の病院の受診費用や日常生活品の購入などに充てる。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人ホーム入所者生活補給金支給事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成18年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		受給者数：12人		受給者数：12人		受給者数：11人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果		生活補給金を支給し、対象者の病院の受診費用や日常生活品の購入に充てることにより、対象者が安定した生活を送ることができた。							
課題		入居者より増額要求が度々あるが、増額根拠が無いため、補給金の性質を説明して現状を維持している。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		老人ホーム入所者生活補給金受給者数（人）			12	12	11	—	—
指標									
他市との比較検証		養護老人ホームを持つ近隣4市は皆補給金を7500円/月としている。							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		1,013	968	908	1,148	合計	907,500円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	907,500円	
		一般財源	1,013	968	908	1,148			
	職員人件費②		986	1,097	1,825	2,586			
	総事業費（①+②）		1,999	2,065	2,733	3,734			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			在日外国人特別給付事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	年金の受給資格の取れなかった外国人無年金者で一定の要件を満たす方に対し、特別給付金を支給し福祉の向上を図る。	主たる内容	大正15年4月1日以前に出生した外国人で、老齢福祉年金の所得基準を満たす方に対し、一月あたり1万円を支給する。					
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市在日外国人特別給付金支給要綱							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成6年度 ~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
受給者数：0人		受給者数：0人		受給者数：0人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。			
成果									
課題		大正15年4月1日以前に出生した外国人で、1年以上刈谷市に住んでいる方が対象ということで、制度はあるものの今後受給者が出るか未定							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		在日外国人特別給付金受給者数（人）			0	0	0	-	-
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	0	120	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	0	0	120			
	職員人件費 ②		493	548	456	228			
	総事業費（①+②）		493	548	456	348			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			老人ホーム措置事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	原則として65歳以上の者で、身体上又は精神上的の障害があるために日常生活を営むのに支障がある者が、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むために最も適切な支援が総合的に受けられるように、養護老人ホーム等への入所措置、介護保険サービスの便宜を供与する措置等の積極的な実施に努め、もって当該高齢者の福祉の増進を図る。			主たる内容	養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム等（やむを得ない措置）被措置者の入所施設等に対し、支弁費を支給する。				
						※やむを得ない措置とは、事業者と契約をして介護サービスを利用することや、その前提となる市町村に対する要介護認定の申請を期待しがたい場合、又は高齢者虐待等により保護及び支援が必要と認められる場合をいう。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、老人福祉法第28条の規定による費用徴収規則							
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：22人 他市：1人 (年度末時点)		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：21人 他市：2人 (年度末時点)		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：22人 他市：2人 (年度末時点)		老人福祉法上の措置であるため、計画・目標値は未設定。				
成果		居宅での生活が困難であった高齢者を養護老人ホームに入所させることで、高齢者が心身ともに健全な生活を送ることができた。								
課題		定員50名の施設であるが、過半数割れが続いている。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		養護老人ホーム被措置者数（人）			23	23	24	—	—	
指標										
他市との比較検証		養護老人ホームを民間委託した事で、入居率が上がっている市（碧南市、高浜市、半田市他）がある。								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		57,271	55,057	54,845	71,021	合計	54,845,341円		
	財源	特定財源	52,161	50,169	48,526	64,632	報償費	20,000円		
		一般財源	5,110	4,888	6,319	6,389	扶助費	54,825,341円		
	職員人件費②		2,816	3,134	4,183	3,650				
	総事業費（①+②）		60,087	58,191	59,028	74,671				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 老人ホーム入所者措置収入						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			介護保険会計繰出事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護保険事業の円滑な運営を図る。		主たる内容	介護保険事業に係る介護給付費、地域支援事業費、総務費の市負担分を介護保険会計に繰り出す。				
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	介護保険法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		介護給付費分：783,879,000円		介護給付費分：816,303,000円		介護給付費分：864,949,000円		介護給付費分：908,064,000円	
地域支援事業費分：27,482,000円		地域支援事業費分：34,834,000円		地域支援事業費分：36,116,000円		地域支援事業費分：88,453,000円			
総務費分：181,617,000円		低所得者保険料軽減分：8,942,388円		低所得者保険料軽減分：9,280,000円		低所得者保険料軽減分：9,481,000円			
計 992,978,000円		総務費分：213,212,612円		総務費分：215,220,000円		総務費分：223,528,000円			
		計 1,073,292,000円		計 1,125,565,000円		計 1,229,526,000円			
成果		介護保険法に規定されている介護給付費等の市負担分を一般会計から介護保険会計に繰り出すことで、介護保険会計の健全な運営を行うことができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	繰出額（千円）		992,978	1,073,292	1,125,565	1,229,526	—		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		1,002,181	1,073,292	1,125,565	1,229,526	合計 1,125,565,000円		
	財源	特定財源	0	12,462	9,238	7,111	繰出金 1,125,565,000円		
		一般財源	1,002,181	1,060,830	1,116,327	1,222,415			
	職員人件費②		70	78	76	76			
	総事業費（①+②）		1,002,251	1,073,370	1,125,641	1,229,602			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		低所得者保険料軽減負担金（国・県）			
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			介護サービス利用者負担等軽減事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護認定給付係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	低所得の高齢者であっても必要な介護サービスが利用できるように支援する。	主たる内容	①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成 市民税非課税世帯の前年収入や預貯金額等が一定以下などの要件を満たす人に対し、居宅サービス等の介護サービス費の利用者負担額の2分の1を助成する。 ②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助 対象サービスの介護サービス費、食費、居住費等を軽減した社会福祉法人等に対し、軽減額から本来受領すべき利用者負担額の1%を控除した額の2分の1を補助する。					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業実施要綱 他							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成12年度～				
	実施方法	□直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		①助成人数 25人 助成額 878,487円		①助成人数 17人 助成額 586,529円		①助成人数 12人 助成額 407,762円		①助成人数 18人 助成額 981,000円	
②補助法人数 2法人 補助額 1,413,000円		②補助法人数 3法人 補助額 1,516,000円		②補助法人数 2法人 補助額 1,406,000円		②補助法人数 2法人 補助額 2,255,000円			
※「居宅サービス等利用者負担助成事業」始め3事業を統合									
成果		生活の維持が困難な低所得の高齢者であっても、必要な介護保険サービスを利用することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成人数（人）			25	17	12	18	—
活動指標		②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助額（円）			1,413,000	1,516,000	1,406,000	2,255,000	—
他市との比較検証	①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成は、対象条件や助成割合が異なるが、県内では18保険者が実施している。 ②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助は、概ね全国の保険者が実施している。								
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,291	2,103	1,814	3,260	合計 1,813,762 円		
	財源	特定財源	1,059	1,137	1,054	1,709	負担金、補助及び交付金 1,406,000 円		
		一般財源	1,232	966	760	1,551	扶助費 407,762 円		
	職員人件費 ②		1,197	1,332	1,521	228			
	総事業費（①+②）		3,488	3,435	3,335	3,488			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		福祉法人等サービス利用軽減事業費補助金（県）					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			ケアプラン指導研修事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護認定給付係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	介護支援専門員（ケアマネジャー）のスキルアップを図り、高齢者が適切なケアプランのもとで介護保険サービスを利用できるようにする。			主たる内容	介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントリーダー等によるケアプランの事例調査・指導・作成技術向上のための研修を行う。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ	根拠法令	介護保険法							
	対象者	市内介護支援専門員			事業期間	平成18年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		
成果		介護支援専門員のケアプラン作成技術の向上が図られたことで、適切なケアプランに基づく高齢者のサービス利用に繋がった。								
課題		参加者数は年々増加しているが、より多くの介護支援専門員に参加してもらうため、対象者のニーズを把握し、参加意欲を高める研修プログラムの作成や周知方法の工夫が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		開催数（回）		2		2		2		—
成果指標		延参加人数（人）		84		99		104		95
他市との比較検証		刈谷市独自の事業である。								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		12	12	12	28	合計		12,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費		12,000 円	
		一般財源	12	12	12	28				
	職員人件費 ②		352	392	456	380				
	総事業費（①+②）		364	404	468	408				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			介護ロボット等導入促進費補助事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護ロボットの導入経費の一部を補助し、介護従事者の負担の軽減を図ることで、介護従事者の確保に資することを目的とする。	主たる内容	介護サービス事業者が介護ロボットを導入する場合、1サービス事業者ごとに927千円を上限とした補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱						
	対象者	事業者	事業期間	平成28年度～平成28年度					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		_____		補助件数 2件 補助額 1,852千円		_____	
成果		事業者は補助金を活用し、高齢者の見守り支援に資する介護ロボットを導入した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		介護ロボットを導入した事業所数（か所）			0	0	2	2	4
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,852	0	合計 1,852,000 円		
	財源	特定財源	0	0	1,442	0	負担金、補助及び交付金 1,852,000 円		
		一般財源	0	0	410	0			
	職員人件費 ②		0	0	78	0			
	総事業費（①+②）		0	0	1,930	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			生きがいセンター管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくりの場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。			主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市シルバー人材センターに委託する。 ○施設の修繕等			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施行規則						
	対象者	60歳以上の高齢者		事業期間	昭和62年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者市民講座の開催 講座室、多目的室等の利用 施設の修繕等 		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者市民講座の開催 講座室、多目的室等の利用 施設の修繕等 		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者市民講座の開催 講座室、多目的室等の利用 施設の修繕等 		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者市民講座の開催 講座室、多目的室等の利用 施設の修繕等 	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		高齢者市民講座参加者延人数（人）			5,077	4,856	4,696	4,800	—
活動指標		生きがいセンター延べ利用者数（人）			21,596	20,898	20,504	21,000	—
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		18,730	20,278	18,076	19,620	合計	18,076,473円	
	財源	特定財源	32	0	0	10	役務費	12,519円	
		一般財源	18,698	20,278	18,076	19,610	委託料	16,083,954円	
	職員人件費②		704	783	234	228	使用料及び賃借料	1,980,000円	
	総事業費（①+②）		19,434	21,061	18,310	19,848			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入			
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			養護老人ホーム管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	6							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	老人福祉法に基づく、主に経済的な理由で居宅において生活することが困難な65歳以上の高齢者を入所させ、養護するための施設で、入所者が自立した日常生活を営み、社会的活動に参加するために必要な指導や訓練を行うことを目的とする。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、刈谷市ふれあいの里条例						
		対象者	※目的に記載		事業期間	～			
		実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等	
成果		入所者の生活援助や社会参加の促進及び生活環境の整備を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		刈谷市養護老人ホーム入所者数（人）			25	24	24	—	—
指標									
他市との比較検証		老人福祉法に基づいた行政の措置施設であるため、他市でも同様の事業を実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		85,754	82,025	80,766	81,628	合計	80,766,000 円	
	財源	特定財源	6,145	4,924	4,762	5,215	委託料	80,766,000 円	
		一般財源	79,609	77,101	76,004	76,413			
	職員人件費 ②		704	783	228	228			
	総事業費（①+②）		86,458	82,808	80,994	81,856			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		老人ホーム扶養義務者負担金 老人ホーム被措置者負担金 在宅老人短期保護手数料 老人ホーム入所者措置収入					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者交流プラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実						
	目的	高齡者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齡者福祉の向上を図る。			主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等			
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画 根拠法令 刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則							
	対象者	60歳以上の高齡者		事業期間	平成9年度 ~				
	実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催		・大浴室利用 ・講座の開催 ・行事の開催	
		成果	利用者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。						
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		高齡者交流プラザ延べ利用者数（人）	114,361	112,126	106,099	110,000	—		
活動指標	大浴室利用者数（人）	59,117	57,813	56,820	58,000	—			
他市との比較検証	近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		76,215	79,439	80,456	81,260	合計	80,455,552 円	
	財源	特定財源	32	0	0	10	役務費	70,261 円	
		一般財源	76,183	79,439	80,456	81,250	委託料	77,923,000 円	
	職員人件費 ②		704	783	228	228	使用料及び賃借料	2,462,291 円	
	総事業費（①+②）		76,919	80,222	80,684	81,488			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			いきいきプラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。			主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市老人福祉計画						
			根拠法令	刈谷市一ツ木福祉センター条例、刈谷市一ツ木福祉センター条例施行規則					
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	いきいきプラザ入館者数（人）		43,566	57,590	57,356	57,500	—		
活動指標	トレーニング室利用者数（人）		24,506	24,721	25,222	25,500	—		
他市との比較検証	近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		30,316	31,737	31,659	32,325	合計	31,658,678円	
	財源	特定財源	32	0	0	10	役務費	19,678円	
		一般財源	30,284	31,737	31,659	32,315	委託料	31,639,000円	
	職員人件費②		704	783	228	228			
	総事業費（①+②）		31,020	32,520	31,887	32,553			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入			
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			ぬくもりプラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	7								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実							
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。	主たる内容	○施設の管理運営及び各種講座の開催						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例、ぬくもりプラザ処務規則							
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成13年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催		・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催		・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催		・浴室利用 ・マッサージ室利用 ・ふれあい交流室利用 ・講座の開催		
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設の環境整備を図ることができた。								
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
活動指標	ぬくもりプラザ延べ利用者数（人）		59,016	56,205	53,108	55,000	—			
活動指標	浴室利用者数（人）		27,606	26,982	25,837	26,000	—			
他市との比較検証	近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。									
C 事業 コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①		5,812	5,882	4,839	5,941	合計	4,838,541円		
	財源	特定財源	451	410	486	391	賃金	3,325,180円		
		一般財源	5,361	5,472	4,353	5,550	報償費	336,000円		
	職員人件費②		704	783	228	228	需用費	1,021,841円		
	総事業費（①+②）		6,516	6,665	5,067	6,169	役務費	155,520円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料				
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			高齢者交流プラザ改修事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	7								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実							
	目的	施設の不具合箇所を改修・補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。	主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則							
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成28年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 実施V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		—		—		【修繕】 浴場ろ過装置ろ材取替修繕 他 【工事】 吸収式冷温水発生器更新工事 他		【修繕】 養護老人ホームベランダ 硝子飛散防止フィルム張替え 他 【工事】 防犯カメラ増設工事 他		
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		修繕等箇所数（か所）				—	—	10	8	—
成果指標		修繕等進捗率（%）				—	—	100	100	—
他市との比較検証										
C事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	36,581	112,665	合計	36,581,200円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,791,400円		
		一般財源	0	0	36,581	112,665	工事請負費	31,789,800円		
	職員人件費②		0	0	380	304				
	総事業費（①+②）		0	0	36,961	112,969				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			いきいきプラザ補修事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設の不具合箇所を補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。	主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画						
		根拠法令	刈谷市一ツ木福祉センター条例、刈谷市一ツ木福祉センター条例施行規則						
	対象者		事業期間	平成28年度 ~					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		_____		<ul style="list-style-type: none"> ・自動扉開閉装置取替修繕 ・自動扉ガラス取替修繕 ・避難口誘導灯更新修繕 ・煙感知器更新修繕 ・網戸張替修繕 ・一般自動給水装置取替修繕 ・プール自動給水装置取替修繕 ・EHP-1系統室外機修繕 		_____	
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		修繕等箇所数（か所）			—	—	8	—	—
成果指標		修繕等進捗率（%）			—	—	100	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	3,477	0	合計	3,476,520 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,476,520 円	
		一般財源	0	0	3,477	0			
	職員人件費 ②		0	0	380	0			
	総事業費（①+②）		0	0	3,857	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターたんぽぽ補修事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目				担当課	長寿課		
3	1	7				担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設の不具合箇所を補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。			主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例、刈谷市南部福祉センター条例施行規則							
	対象者	介護保険法の規定に準じる			事業期間	平成28年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		—		—		【修繕】 浴場ろ過装置水質コントローラー取替修繕 他 【工事】 非常用照明等取替工事		【修繕】 一般浴ろ過装置設備等修繕 他 【工事】 空調機設置工事 他	
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）		実績値			目標値				
成果指標	修繕等箇所数（か所）	26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
成果指標	修繕等進捗率（％）	—	—	100	100	—			
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①	0	0	1,927	2,650	合計	1,926,968 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	785,408 円	
		一般財源	0	0	1,927	2,650	工事請負費	1,141,560 円	
	職員人件費 ②	0	0	380	304				
	総事業費（①+②）	0	0	2,307	2,954				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			生きがいセンター補修事業				担当部	福祉健康部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設の不具合箇所を補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。		主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施工規則							
	対象者				事業期間	平成28年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		_____		・正面玄関内側自動扉修繕 ・集会室音響設備修繕		倉庫間仕切カーテン設置工事	
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		修繕等箇所数（か所）			—	—	2	1	—
成果指標		修繕等進捗率（%）			—	—	100	100	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	1,069	1,000	合計	1,069,200円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,069,200円	
		一般財源	0	0	1,069	1,000			
	職員人件費②		0	0	380	304			
	総事業費（①+②）		0	0	1,449	1,304			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターひまわり補修事業				担当部	福祉健康部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					7	担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設の不具合箇所を補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。	主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則						
	対象者	介護保険法の規定に準じる	事業期間	平成28年度 ~					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		_____		・デイルーム内ブラインド取替修繕 ・寝浴装置部品取替修繕		_____	
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		修繕等箇所数（か所）		—	—	2	—	—	
成果指標		修繕等進捗率（%）		—	—	100	—	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	776	0	合計	776,185 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	776,185 円	
		一般財源	0	0	776	0			
	職員人件費 ②		0	0	380	0			
	総事業費（①+②）		0	0	1,156	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターなのはな補修事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目				担当課	長寿課		
3	1	7				担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設・設備の不具合箇所を補修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。			主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	老人デイサービスセンターなのはな条例、老人デイサービスセンターなのはな条例施行規則							
	対象者	介護保険法の規定に準じる			事業期間	平成28年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
—		—		・キャビネット鍵ユニット交換 ・機械室内ろ過ユニット部品他取替修繕		・食洗機取替修繕 ・トイレ取替修繕 ・脱衣室床修繕			
成果		施設・設備の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		修繕等箇所数（か所）			—	—	2	3	—
成果指標		修繕等進捗率（%）			—	—	100	100	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,326	3,000	合計	1,326,240 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,326,240 円	
		一般財源	0	0	1,326	3,000			
	職員人件費 ②		0	0	456	456			
	総事業費（①+②）		0	0	1,782	3,456			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者施設等防犯対策強化費補助事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護保険企画係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実						
	目的	防犯カメラの設置などに要する費用の一部を補助し、高齡者施設等の防犯対策の強化を推進することで、施設の入居者の安心・安全を確保する。	主たる内容	高齡者施設等において、非常通報装置や防犯カメラ、外溝等の設置などの防犯対策の強化を実施した場合、補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱						
		対象者	事業者	事業期間	平成28年度～平成28年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		_____		補助件数 3件 補助額 1,304千円		_____	
成果		事業者は補助金を活用し、防犯カメラを設置する等、防犯対策の強化を実施した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標	防犯対策の強化を実施した事業所数（か所）			0	0	3	3	5	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	1,304	0	合計 1,304,000 円		
	財源	特定財源	0	0	1,304	0	負担金、補助及び交付金 1,304,000 円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		0	0	1,304	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金					
30年度以降の事業費見込		0							